第77回HL7セミナー

IBMにおけるHL7 FHIRの 取り組み事例のご紹介

2021年6月10日

日本アイ・ビー・エム デジタル・ニューワールド推進事業部 木村雅彦



本日の発表について開示すべきCOIはありません

- 1. 電子カルテFHIRサーバー
- 2. 電子処方箋関係
 - 1.電子処方箋FHIRファイル出力機能
 - 2.SS-MIX2から電子処方箋FHIRファイルへの変換ツール
- 3. FHIR対応高機能チャート
- 4. DXに向けたクラウド環境での実装事例
- 5. 最後に

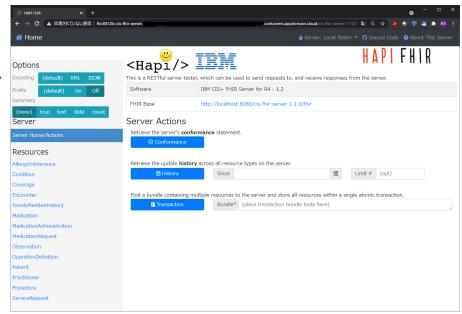
1. 電子カルテFHIRサーバー

1. 電子カルテFHIRサーバー



電子カルテFHIRサーバーの概要

- 電子カルテの診療データをFHIRのRESTインターフェースで直接取得するためのファサード 型のFHIRサーバー
- HAPI FHIR ** (Javaのオープンソースライブラリ) を利用し、HAPI Plain Server に電子カルテ用のアダプタを組み込む形で実現
- ライブラリの機能により CapabilityStatement リソースやテスト用のページを自動生成できる(右下図)
- 現在対応しているリソースは13種類
- 検索(R)のみに対応し、登録(C)、更新(U)、 削除(D)には対応していない
- お客様への試験導入に向けて準備を進めているが、導入実績はまだない
- 今後DXで活用予定

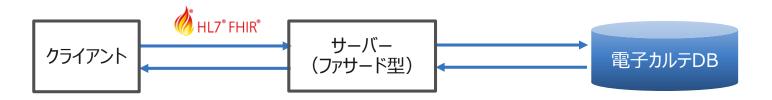


%:https://hapifhir.io/

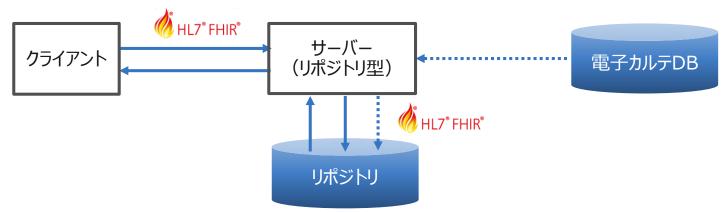
https://github.com/hapifhir/hapi-fhir

ファサード※型とリポジトリ型

● ファサード型:電子カルテDBの前面に立ち、クライアントからの要求に従って電子カルテデータをその場でFHIRに変換して返すタイプのサーバー



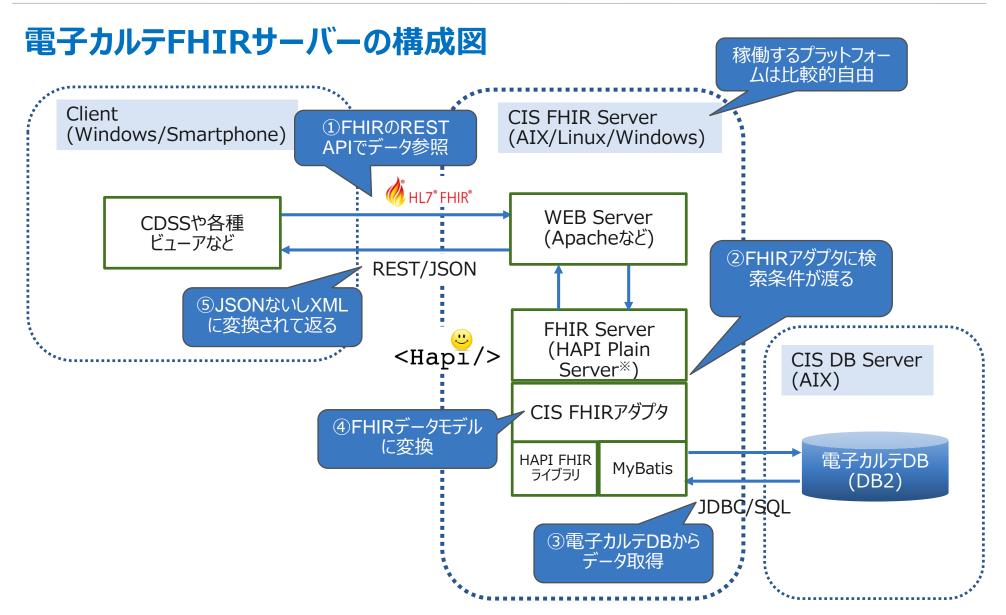
● リポジトリ型:電子カルテDBのデータを**あらかじめFHIRに変換してリポジトリとして保存** した上で、クライアントからの要求に従って返すタイプのサーバー



※:建築用語で「建物の正面」のこと

1. 電子カルテFHIRサーバー



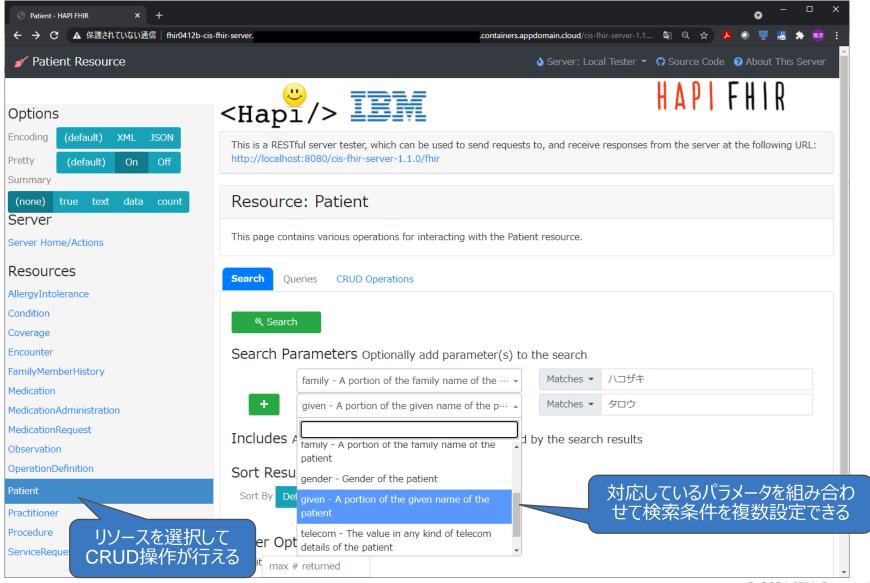


※:HAPI Plain Serverは、HAPI FHIRで用意されているファサード用にREST APIのみを実装したサーバー

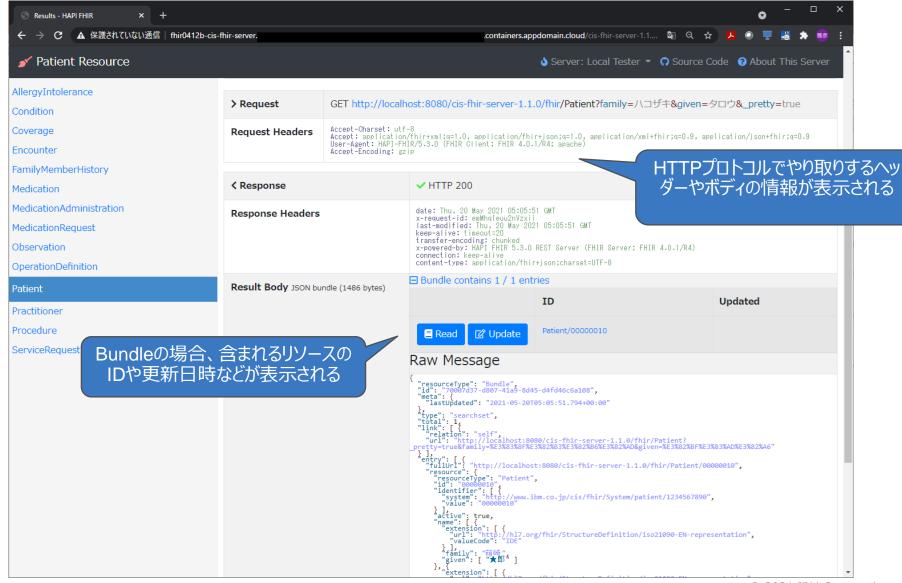




テスト用画面例(つづき)



テスト用画面例(つづき)



サーバーが現在対応しているリソース

リソース	内容
AllergyIntolerance	アレルギー
Condition	病名、プロブレム、 依頼病名、入院時病名、入院中主病名
Coverage	保険 各種オーダの依頼病名や入院オーダの
Encounter	入退院、診療予約 入院時病名、入院中主病名にも対応
FamilyMemberHistory	家族歷
Medication	薬剤マスター
MedicationAdministration	処方実施、注射実施
MedicationRequest	処方オーダ、注射オーダ
Observation	検体検査結果
Patient	患者基本情報
Practitioner	職員情報
Procedure	手術結果、処置結果
ServiceRequest	各種オーダ(明細なし)

サーバーが現在対応している検索パラメータ

リソース	検索パラメータ
AllergyIntolerance	identifier, patient
Condition	identifier, patient[+onset-date][+recorded-date]
Coverage	identifier, patient データベースの制約により、多くのリソース
Encounter	identifier, patient[+date] でpatientの指定が必須
FamilyMemberHistory	identifier, patient[+date]
Medication	identifier, code, form, status
MedicationAdministration	identifier, patient[+effective-time][+code]
MedicationRequest	identifier, patient[+date][+authoredon][+code]
Observation	identifier, patient[+date][+code]
Patient	identifier, family, given, birthdate, gender
Practitioner	identifier, family, given
Procedure	identifier, patient[+date][+code]
ServiceRequest	identifier, patient[+occurrence]

ファサード型とリポジトリ型との比較

比較の観点	ファ	アサード型	リポジトリ型					
データの最新性	0	ほぼリアルタイム	\triangle	登録に時間がかかる				
データの訂正や仕 様変更		プログラムないしマスター を修正するだけで済む	×	修正したデータを個別に登 録し直す必要がある				
検索パラメータの 実装	\triangle	個別に実装する必要があり、 複雑なものは困難 (HAPI FHIRの場合)	0	汎用的に実装されており、 複雑なものでも利用可能 (HAPI FHIRの場合)				
検索パラメータの 自由度	\triangle	電子カルテDBの構造に制約 を受ける(patientが必須など)		検索に適したDB構造にでき る				
複数のプロファイ ルへの対応		インスタンスを分ければ対 応可能	\triangle	インスタンスを分けた上で、 それぞれデータを登録する 必要がある				
複数のデータセッ トへの対応	×	検索条件などで仮想的に設 定するぐらいしかできない		インスタンスを分ければ対 応可能				

⇒ユースケースに応じて使い分ける必要がありそう

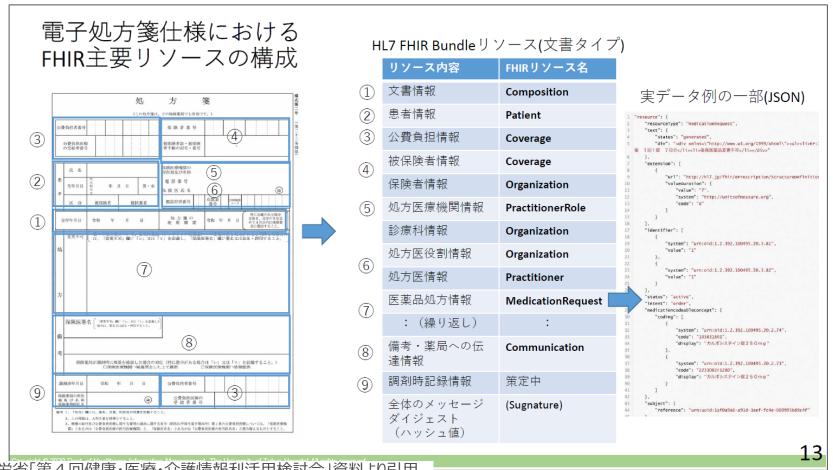
2. 電子処方箋関係

2. 電子処方箋関係



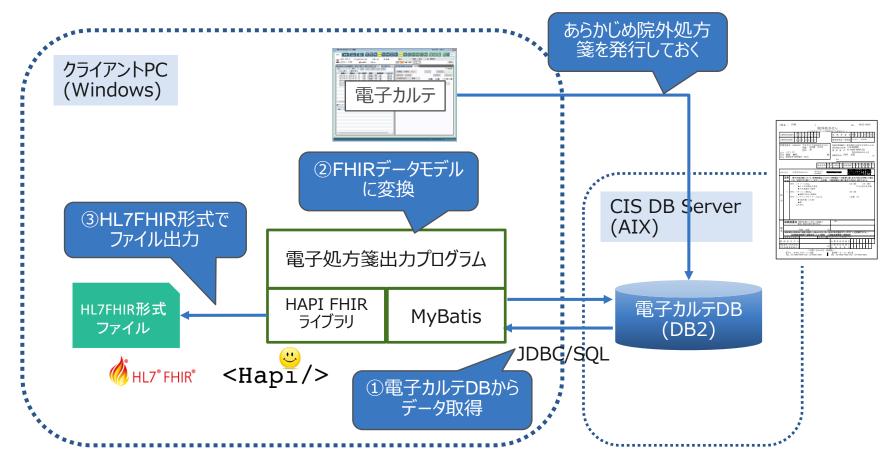
(参考)電子処方箋FHIR仕様のリソース構成

- 処方箋のブロック(①~⑨)ごとにPatient, Coverage, MedicationRequestなどのリ ソースで記述し、「文書」タイプのBundleリソースで東ねる(下図)
- 分割処方箋は、処方箋ごとのBundleリソースを更に別のBundleリソースで束ねる



電子処方箋FHIRファイル出力機能

- 電子カルテで発行した院外処方箋の情報をDBから取得し、**電子処方箋FHIR仕様に 準拠**したJSONファイルを生成
- 電子カルテFHIRサーバーと**仕組みは同じ**だが、HPKIカードによる電子署名を想定して JARファイルとして**クライアント端末で実行**

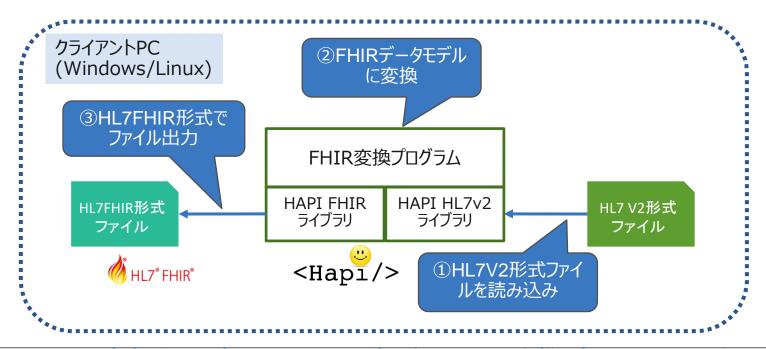


電子処方箋FHIRファイルのサンプル(先頭部分)

```
″author″: [ {
                                                                                                                                "identifier": [ {
  "resourceType": "Bundle",
                                                                     "reference": "urn:uuid:17cbc9f5-4982-45b9-a0ff-
                                                                                                                                   ′svstem″:
  "meta": {
                                                                                                                          "urn:oid:1.2.392.100495.20.3.51.1.1311234567".
    "profile"
                                                                                                                                   "value": "00000010"
[ "http://hl7.jp/fhir/ePrescription/StructureDefinition/eP
                                                                    "title": "処方箋",
rescription-Bundle/1.0" ]
                                                                                                                                 'active": true,
                                                                    "custodian": {
                                                                     "reference": "urn:uuid:60002d1f-b028-492b-b805-
                                                                                                                                 "name": [ {
  "type": "document".
                                                             79662c38121c"
                                                                                                                                   "extension": [ {
  "timestamp": "2021-05-22T17:47:27.392+09:00".
                                                                                                                                     "url":
                                                                    'event": [ {
                                                                                                                          "http://hl7.org/fhir/StructureDefinition/iso21090-EN-
    "fullUrl": "urn:uuid:e80a3acc-0c4d-4c17-befd-
                                                                      'code": [ {
                                                                                                                          representation",
a97f3a4207bf".
                                                                       "text": "処方箋交付"
                                                                                                                                     "valueCode": "IDE"
    "resource":
      "resourceType": "Composition".
                                                                                                                                   use": "official".
                                                                      period": {
                                                                       "start": "2020-08-18",
                                                                                                                                   "text": "箱崎 太郎",
      "extension": [ {
                                                                                                                                  "family": "箱崎",
"given": ["太郎"
                                                                       "end": "2020-08-21"
        "url":
"http://hI7.jp/fhir/ePrescription/StructureDefinition/comp
osition-clinicaldocument-versionNumber".
        "valueString": "1"
                                                                    section": [ {
                                                                                                                                   'extension": Γ {
                                                                     "title": "処方情報".
                                                                                                                                     "url":
       'identifier": {
                                                                      'code": {
                                                                                                                          "http://hl7.org/fhir/StructureDefinition/iso21090-EN-
        "system": "urn:oid:1.2.392.100495.20.3.11",
                                                                        'coding": [ {
                                                                                                                          representation".
        "value": "1311234567-0818-0001"
                                                                          "system": "urn:oid:1.2.392.100495.20.2.12".
                                                                                                                                     "valueCode": "SYL"
                                                                         "code": "01",
                                                                                                                                  ″use″: ″official″,
       'status": "final",
                                                                          "display": "処方情報セクション"
      "tvpe": {
                                                                                                                                  "text": "ハコザキ タロウ".
                                                                                                                                  "family": "ハコザキ"
         coding": [ {
           "svstem": "urn:oid:1, 2, 392, 100495, 20, 2, 11".
                                                                                                                                   "given": 「 "タロウ"
                                                                       "reference": "urn:uuid:331574d0-2d57-4f24-9558-
          "code": "01".
          "display": "処方箋"
                                                             a1e53b3d013f'
                                                                                                                                 telecom":[{
                                                                                                                                   'svstem": "phone".
                                                                                                                                  "value": "03-0000-1111",
                                                                        "reference": "urn:uuid:5060ee64-335b-43c1-9641-
                                                                                                                                   "use": "home"
       category": [
                                                             79bf7aeb8361"
         "coding": [ ∙
                                                                        ~reference~: ~urn:uuid:b0e723a2-7c54-4b31-882b-
                                                                                                                                 'gender": "male",
"http://hl7.jp/fhir/ePrescription/CodeSystem/PrescriptionC d6c3d902ab76"
                                                                                                                                 "birthDate": "1920-02-11",
                                                                                                                                 'address": [ {
ategory",
          "code": "01",
                                                                       "reference": "urn:uuid:b60b7e5e-d12f-47f7-8a64-
                                                                                                                                   "text": "東京都中央区日本橋箱崎町19-21",
                                                                                                                                  "postalCode": "123-4567",
"country": "JP"
          "display": "一般処方箋"
                                                             6e82525837dd'
                                                                        "reference": "urn:uuid:163dff9f-8516-416f-99f8-
                                                             d86e69bbfc92"
        "reference": "urn:uuid:fa5c7353-5d60-4dc0-bd32-
2d5a8d1c0d81"
                                                                                                                              "fullUrl": "urn:uuid:2d98a52b-f041-4a60-a75e-
                                                                                                                          2cc36d4c81f9".
       'encounter": {
                                                                                                                              "resource": |
                                                                                                                                "resourceType": "Encounter",
        "reference": "urn:uuid:2d98a52b-f041-4a60-a75e-
                                                                 "fullUrl": "urn:uuid:fa5c7353-5d60-4dc0-bd32-
2cc36d4c81f9"
                                                                                                                                 "status": "finished",
                                                             2d5a8d1c0d81",
                                                                 "resource": {
                                                                                                                           (後略)
      "date": "2021-05-22T17:47:27+09:00",
                                                                   "resourceType": "Patient".
```

SS-MIX2から電子処方箋FHIRファイルへの変換ツール※

- SS-MIX2の**処方オーダ(OMP-01)**のHL7メッセージからロジックで変換
- HL7 V2形式ファイルの処理にはHAPI HL7v2ライブラリを使用
- SS-MIX2規格で規定されていない項目については、外部ファイルで固定値ないしHL7 メッセージのフィールド値を正規表現でマッピングできる



※ この変換ツールは東大病院大江研究室から受託開発した成果物です。FHIR仕様の実用性の検証にも利用されており、 近日中に発注元から実行可能形式が公開される予定とのことです。

SS-MIX2から変換する場合の課題

- SS-MIX2規格で規定されておらず、変換の困難な項目※がある
 ※医療機関ID、処方箋ID、処方箋バージョン、力価区分、後発品変更不可コード、後発品変更不可の理由、処方箋区分、残薬確認指示、備考
 - →電子処方箋をHL7 V2メッセージで記述する際の**何らかの標準規格**が必要
 - →SS-MIX2やJAHIS処方データ交換規約でも力価区分等への対応が必要
- RXE-7(依頼者の投薬指示)やTQ1-11(テキスト指令)に出力されている各種コメント の内容や設定単位が判別できず、以下のどの要素へマッピングすべきか判断が難しい
 - MedicationRequest.note (薬剤単位の備考)
 - MedicationRequest.dispenseRequestの「InstructionForDispense拡張」 (薬剤単位の調剤指示)
 - MedicationRequest.dosageInstruction.additionalInstruction (補足的な処方指示。不均等投与を記載する場合に使用)
 - MedicationRequest.dosageInstruction.patientInstruction (患者への指示。電子処方箋では未使用)
 - Communicationの「CommunicationContent拡張」(処方箋全体の調剤指示)
 - → RXE-7での記述方法や電子カルテでのコメントの管理の見直しが必要

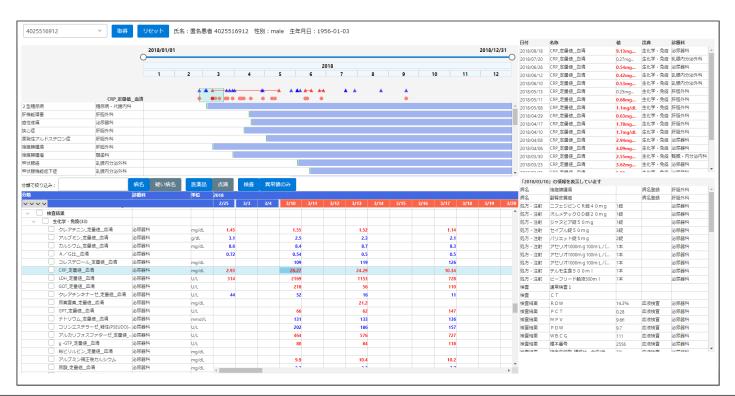
3. FHIR対応高機能チャート

3. FHIR対応高機能チャート



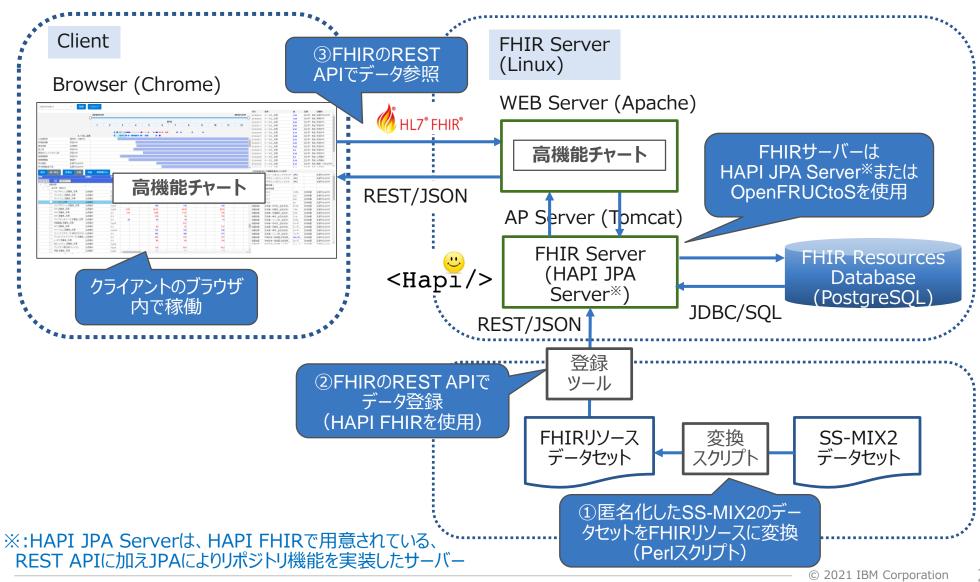
高機能電子カルテチャートAiMedics**

- 電子カルテの**診療情報を俯瞰的に参照**することを目的としたWebアプリ
- ▼ラウザ上で稼働するJavaScriptのプログラムで、FWにAngularJSを使用
- 病名、薬剤 (処方、注射)、入退院、検査結果などを4つのペインで表示
- データソースとして**FHIRサーバーから**REST APIで**取得したリソース**を利用



※ 本日発表する高機能電子カルテチャートAiMedicsは、東大病院大江研究室とソフトバンクとの共同研究事業の一部を 日本IBMが受託し、共同開発している成果物です。

高機能チャートの現在の構成図

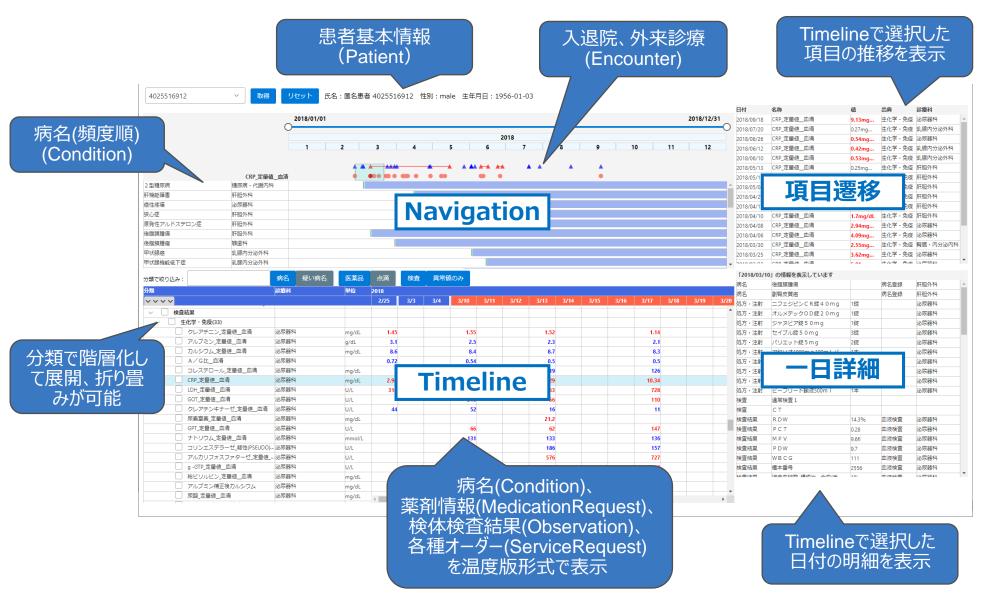


高機能チャートで使用するリソースとSS-MIX2のデータ種別の関係

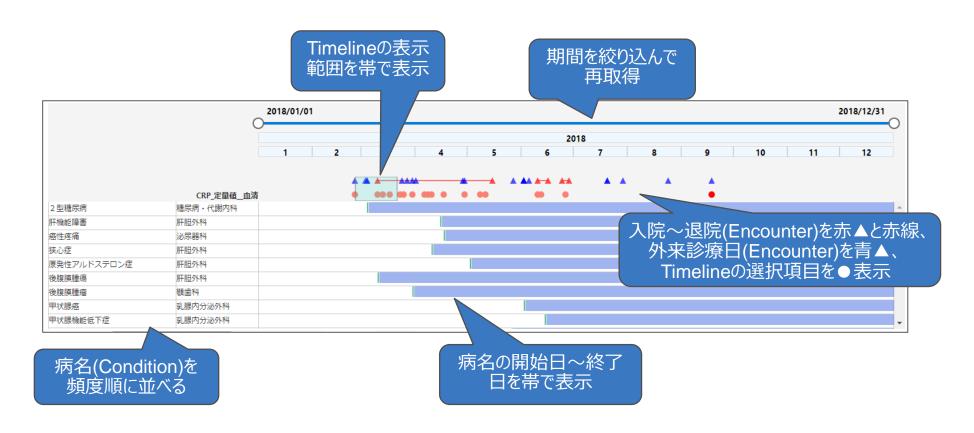
リソース	SS-MIX2のデータ種別	備考
Condition	病名情報(PPR-01)	
Encounter	入院実施(ADT-22)、退院実施(ADT-52)、外来診察 (ADT-12)	
MedicationRequest	処方オーダ(OMP-01)、注射オーダ(OMP-02)	
Observation	検体検査結果(OML-11)	
Patient	患者基本情報(ADT-00)	
ServiceRequest	放射線検査オーダ(OMG-01)、内視鏡検査オーダ (OMG-02)、生理検査オーダ(OMG-03)	



画面構成とリソースとの関係



Navigationの表示例



Timeline(温度版)の各項目の表示例



病名情報 (Condition)

> ICD-10分類で 階層化



点滴の表示切替

薬剤情報 (MedicationRequest)

> 薬効分類で 階層化

類	疑い病名と医薬品を高温を表現した。	診療科	単位									1 F	日量を	合質	Ī	
~ ~ ·				i/1			5/4	5/5	5/6	5/7	5/8		表示			i/13
· / [処方・注射												1人7	\		
×	すい臓术ルモン剤														_	
	□ ヒューマリンR注100単位/m L	泌尿器科	単位	6.02	28.04	30.04	28.04	32.04	32.04	32.04	12.04	10	10			
	□ ノボラピッド注100単位/mL	肝胆外科	単位										2			
	□ ノボラピッド注フレックスタッチ	肝胆外科	単位									6	6	8	10	10
	□ トレシーバ注フレックスタッチ	肝胆外科	単位									4	4	4	4	4
	□ ノボラピッド注フレックスタッチ	肝胆外科	箱													
	□ トレシーバ注FT (2本入)	肝胆外科	箱													
> (→ 分類なし(アセリオ1000m g 100m Lバ														\top	
> [ブドウ糖製剤															
V (その他の解熱鎮痛消炎剤															
	□ レペタン注0.2mg1ml	肝胆外科	Α	1	3	2	1	1	2	2	2	3	3	2	2	2
	トラマールOD錠25mg	泌尿器科	錠				4									
> (その他の精神神経用剤															
>	→ 分類なし(強力ネオミノファーゲンC2				こが岩し	_ 本。	1.夕	量分	療科							



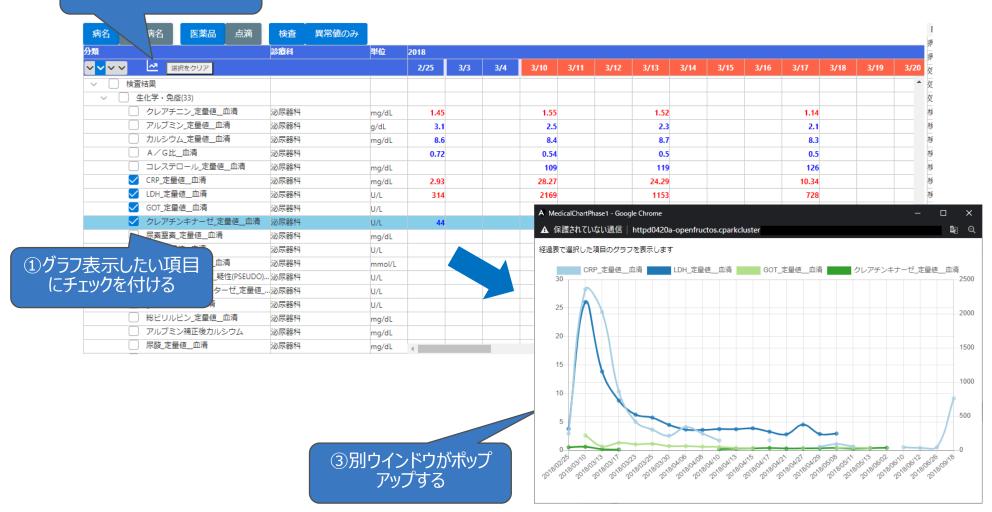
Timeline(温度版)の各項目の表示例(つづき)



診療科 単位 各種オーダ 3/3 3/4 検体検査 (ServiceRequest) 緊急検査 輸血部検査 通常検査2 通常検査1 院外検査 尿検査 放射線検査 胸腹部撮影 予定日に●表示 手術部撮影 オーダ種別で 病棟撮影 СТ 階層化 骨撮影 頭頸部攝器 左端にオーダ名称を 表示

グラフの表示例

②グラフ化アイコンをク リックする



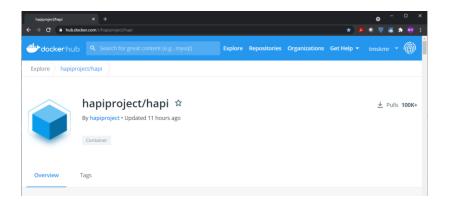
4. DXに向けたクラウド環境での実装事例

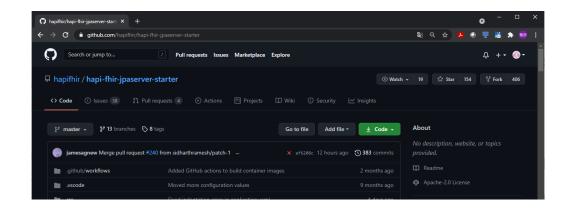
4. DXに向けたクラウド環境での実装事例



(参考)HAPI FHIRのクラウド対応

- HAPI JPA Serverの公式イメージがDocker Hubで公開されている**1 →**Dockerコンテナ**が動く環境であれば簡単にデプロイできる
- デフォルトのDBはH2だが、設定でMySQLやPostgreSQLも使用可能 →PostgreSQLのコンテナと組み合わせて使用できる
- カスタマイズが必要な場合は、GitHubのリポジトリ※2から取得したソースコードを修正し、 WARファイルを作成してデプロイする
 - →Dockerfileが用意されており、デプロイは容易
- HAPI Plain Serverはカスタマイズの場合と同様^{※3}

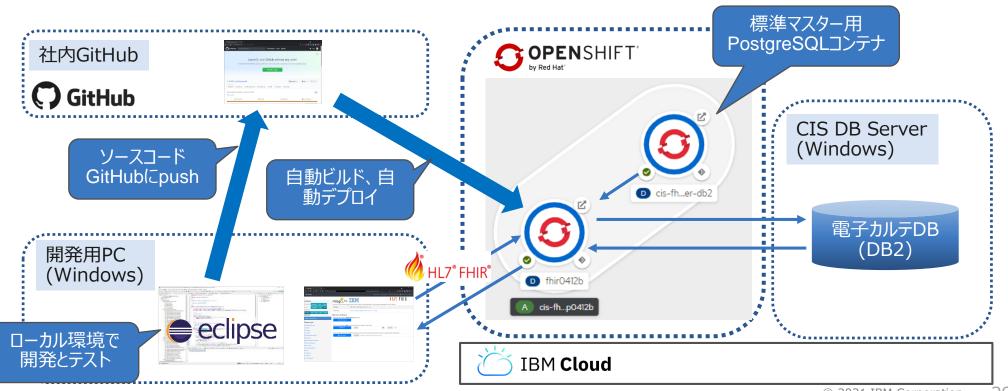




- ※2:https://github.com/hapifhir/hapi-fhir-jpaserver-starter
- ※3:https://github.com/FirelyTeam/fhirstarters/tree/master/java/hapi-fhirstarters-rest-server-skeleton

電子カルテFHIRサーバーの例

- クラウド環境にはRedHat OpenShift on IBM Cloudを使用
- eclipseで開発、テストしたソースコードを社内**GitHub**リポジトリにpush →Web HookによりOpenShift上で**自動的にビルド、デプロイ(CI/CD)**
- ビルド時に生成されたコンテナイメージから**別インスタンスを簡単にデプロイ可能**
- PostgreSQLコンテナを標準コードのマスターとして組み合わせて使用



5. 最後に

FHIRへの期待

- 電子カルテの診療情報を**標準的なAPI、フォーマット**で**簡単に**取得できる
- HL7 V2より**可読性と拡張性**に優れ、HL7 V3より**シンプルで理解しやすい**
- 規格のホームページやオープンソースのライブラリも整備されていて開発がしやすい
- ファサード型はSS-MIX2と比べて仕様変更やマスター不備の訂正が簡単に行える
- Webアプリやモバイル・デバイスと親和性が高く、システム的な応用が期待できる
- DXにおいても電子カルテとクラウド上のサービスをつなぐキーテクノロジーである

今後の展望

- 電子カルテFHIRサーバーで対応しているリソースが13種類とまだ少ないので、今後も引き続き対応範囲を広げていきたい
- ファサード型のサーバーにはデメリットや課題もあることが分かってきたため、リポジトリ型のサーバーも検討していきたい
- 電子処方箋以外のFHIRベースの標準仕様(**診療情報提供書や退院時サマリ**など)にも取り組みたい
- FHIRサーバーを利用した、具体的なDXアプリケーションにも取り組みたい



#